

観光立国の実現は地方(地域)から

旅行業 4社  
トップ座談会

# 「新時代の観光」旅行業の

## 19年の旅行市場を展望

19年は旅行業界にとってどんな1年になるか。  
高橋 自然災害は予測不能で分らないが、考えられる限りでは、良い材料がそろっている。最たるものはゴールデンウィークの10連休だ。ただ、10月に消費税の増税を控えている。プラスマイナスはどう動くか。19年度の業績は上期に勢いが決まると思う。

19年は日本にとって、MICE(コンベンション・インセンティブ・励賞)でもあり、G20大阪サミットやラグビーワールドカップ、UNWTO(国連世界観光機関)とユネスコの国際会議、アフリカ開発会議として即位の礼の式典もある。いずれも国を挙げて対応すべき事業だ。

日本の魅力を世界に発信するということの意味では、ラグビーワールドカップは大きなチャンスだ。1カ月前にわたり、全国12カ所で分散開催される。地方に開催が及ぶので、地方の魅力を観光に訪れた人たちに知ってもらう絶好の機会になる。

この機会を最大限に利用すべきだ。各地方の皆さんも地域の情報発信、受け入れ態勢の整備をさらに進めていただきたい。

わが社については改革2年目に入るわけだが、改革をさらに加速させて、実をあげていきたい。

丸山 東京オリンピックのチケットが発売になる。スポンサーのわれわれとしては、どう商売をして、お客さまに当分サービスのことを知っていただくかだ。

特に地方の方々に対しての認知度を上げることが19年の一つの目標になっている。

近畿日本ツーリストやフツーリスムと同じ会社で、また十分に理解いただけない。加えて、クラフツリズムは首都圏での知名度は結構あるのだが、地方ではまだ「平成最後の」というテーマで、さまざまなアイデアが生まれるだろう。逆に、新しい言葉を合わせた商品もできるはずだ。今回は慶事であり、旅行会社としても大きなチャンスだ。例えば、当社は富裕層の個人旅行へのアプローチはまた他社の後塵を拝している部分があるが、このようなロイヤリティイベントなどには敏感に反応される市場だ

と考える。これも含め社内には積極的な取り組みを指示しているところだ。

消費税率アップについては消費マインドを冷やさない工夫が必要だ。政府の取り組みなども運動しながら会社として取り組んでいきたい。

わが社は今年中期経営計画の3年目に入る。計画を立てながら達成に向けて取り組みたい。

坂巻 高橋さんがおっしゃるように、MICE案件が非常に多い。オリンピックに関するものは、20年に限らず、19年も掘り起こしていろいろ取り組んでいきたい。

私もMICEだけをしに来るのではない。ビフォーMICE

## 旅行業を取り巻く環境

そのための一つは「こだわり」といいたい。文化、食

スポーツ、自然や、さまざまなテーマがある。必ずしも高く関わり、こだわった商品を作っていくべきだ。

旅行分野の環境が厳しさを増している。販売拡大を目指した海外をのめた同業他社との連携やお客さまのニーズに合った商品提供を行うための異業種との連携を進めている。中長期的に見て、リアルエージェンシーとしての個人顧客と

## こだわりの旅行商品を さまざまなチャネルで

坂巻 丸山

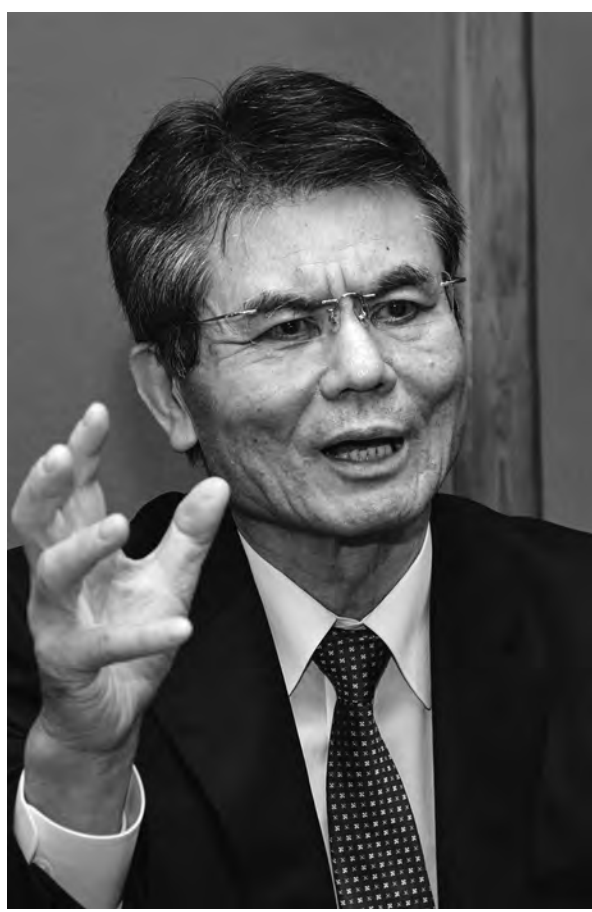
作っていくべきだ。

先日、折り紙協会に行ってきた。最近、外国人で勉強する人が多いという。日本を代表する伝統文化の一つだが、外国人から見ても、魅力を感じている。ほかにも独学や個人など、外国人に受けそうな素材が多い。食についても地域に根ざしたものがたくさんある。そんな何気ないものにとりかき、スポットを当てることが差別化につながるはずだ。

丸山 近畿日本ツーリストとクラフツリズムの一体化が引き続き課題だ。二つの側面がある。一つは仕入れと企画作成、もう一つは販売。販売面では、例えば個人旅行商品はパンフレットを作り、店頭のみで長年、販売を続けていた。一方、それだけでは駄目なクラフツリズムをつくり、カタログとメディア販売という新しい販売チャネルを利用し始めた。

さらにウェブという販売チャネルが出てきた。ウェブに関しては1年前から力を入れてきたが、想定を超えるスピードで環境が変化し、今は若干の遅れが否めない。リアルに傾注しようかとの意見もあったが、全チャネルを利用し販売するのが商売の基本だ。毎セットポータルのお茶だとしてウェブに傾注し、その際にある自動販売機にもスパルにも置くわけだ。リアルとメディアとウェブ、それぞれの強みを生かしてお客さまに対応する。

10面に続く



丸山氏



坂巻氏

## W杯は大きなチャンス 改元を好機と捉え対応

高橋 堀坂

た際の想定以上に変化している分野もあり、適宜修正を

と認識している。国や地方自治体のツーリズム

効果も十分に認識してもらいたい。

インバウンドに関しては、空運の白タク。あらゆることで構っている。これは由々しき問題だ。

堀坂 民泊もそうだが、違法は看過できない。日本の観光全体の品質にも関わる問題だ。

石川県 加能ガニ 漁獲量 日本一

鼓の門に 来たる。

【期間限定】十月・五月末  
※予約が必要ですので、  
一口前までにお申し込みください。  
※詳しくは、お電話またはホームページ、  
またはお電話の問い合わせください。

料理旅館 金沢茶屋

JR金沢駅 徒歩3分  
〒920-0853 石川県金沢市本町 2-17-21  
☎0120-378-223

金沢茶屋 検索

ANAクラウンプラザホテル金沢 鼓の門 ホテル金沢 料理旅館 金沢茶屋

※お食事だけでもご利用頂けます。

能登半島和倉温泉より  
謹んで新年のお慶びを  
申し上げます。

「加能ガニは石川県沖で水揚げされたズワイガニのことを言い、身のきつり感、ふっくらとした歯ごたえとジューシーな甘みが特徴です。季節ならではの会席料理でお楽しみください。」

「冬のご宿泊プラン」  
世界農業遺産「能登の里山里海」の味を堪能！

石川産 ブランド 加能ガニ極上会席プラン

能登半島国定公園・和倉温泉  
国際観光ホテル整備法 登録旅館(登録第177号)

加賀屋  
〒926-0192 石川県七尾市和倉温泉  
☎大代表(0767)62-1111 FAX(0767)62-1121  
加賀屋予約センター ☎(0767)62-4111

東京 ☎(03)3434-5500 名古屋 ☎(052)571-4421 大阪 ☎(06)6351-1500

加賀屋 検索